

## 令和6年度事業計画

わが国では、新型コロナウイルス感染症の規制も解かれ、以前のような日常に戻りつつありましたが、令和6年1月1日発生 of 能登半島地震は、国を揺るがす災害となりました。海岸線は、海底の隆起により漁港が壊滅的被害を受け、農地は地割れが目立ち、家屋は崩壊、土砂災害により道路が寸断等により、たくさんの方が亡くなり、生き残った方も県内各地での避難所生活が続いています。

国・県は、復興の足掛かりとしてインフラ設備の整備や仮設住宅の建設に着手し、どんなに厳しい環境や社会情勢の中でも、国民が元気に活躍し続け、安心して暮らせる社会づくりを求めており、シルバー人材センターの存在や事業の活性化は、これまで以上に重要なものとなります。

当センターでは、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしていきます。

また、事業実施においては、**会員同士が仲間内で分かち合い、仲良く就業することや仕事の安全確保の徹底**は、最も重要で最優先の課題と言えます。

今後、会員皆様の協力や宝達志水町をはじめ各種関係機関と連携し、下記の基本方針に基づき事業に取り組んでまいります。

### 1 基本方針

- (1) 会員の確保・拡大の推進
- (2) 就業機会の開拓及び確保
- (3) 安全・適正就業の徹底
- (4) 普及啓発活動の推進
- (5) 連合会事業への参加及び協力

## 2 実施事業

### (1) 会員の確保・拡大の推進

定年制の延長等により、新規入会者の確保が重要課題となっており、女性会員・若年層会員の確保やリーダー育成に努めます。

ア. 入会説明会の開催

イ. 会員口コミによる斡旋（1人が1人の入会斡旋）

ウ. 各種講習会の開催

### (2) 就業機会の開拓及び確保

公共事業、民間企業、一般家庭等で会員が活躍できる就業開拓の取り組みに努めます。

ア. 町広報誌やケーブルテレビ、チラシ等によるPRの実施

イ. 得意先へ予約案内の実施

### (3) 安全・適正就業の徹底

自己管理能力を養い、自らを守るための知識や技能の啓発に努める。

ア. 安全パトロールの実施

イ. ヘルメット等安全装備着用の徹底

ウ. 健康診断受診の奨励

### (4) 普及啓発活動の推進

センターの活動内容等を広く町民に知ってもらうことや会員の加入促進を目的とした効果的な普及啓発活動を推進する

ア. ボランティア活動の状況を広報誌やケーブルテレビでの照会

イ. 役員による会員募集啓発活動の実施

### (5) 連合会事業への参加及び協力

連合会と連携し、技能講習会やキャリアアップ訓練等の実施や参加をします

### 3 年間事業計画

- 4月 志雄倉庫の撤去作業  
チッパー機操作講習会
- 5月 監査会、定時総会
- 6月 安全適正就業推進委員会
- 7月 連合会安全適正就業推進大会の参加
- 8月 エアリーフローラ栽培の開始(独自事業)
- 9月 安全適正就業推進委員会
- 10月 ボランティア活動（普及啓発活動の推進）
- 11月 会員募集活動（普及啓発活動の推進）
- 12月 教養教室
- 1月 就業機会の開拓及び確保
- 2月 就業機会の開拓及び確保
- 3月 就業機会の開拓及び確保

※適時 理事会開催及び会報の発行